



本村幼稚園 5月の園だより

平成30年4月27日 港区立本村幼稚園長 山村 登洋

幼稚園は「楽しいところ！」

園長 山村 登洋

小鳥のさえずる音色もひときわさわやかに感じられ、新緑が目にしみる季節になりました。園の門で朝のお迎え、あいさつをしていると保護者の皆様の元気な「おはようございます」と子供の少し恥ずかしそうな「おはようございます」のあいさつが聞かれます。

4月の初めころは、緊張でいっぱいだった子供も、今では幼稚園に慣れ、喜んで登園するようになり元気に生活をしています。

保育室での活動の様子をのぞいてみると楽しそうに絵をかいたり、ブロックや粘土で遊んだりしています。出来上がったものの解説を得意げに話しながら作品を見せてくれます。

一日で大きく成長している子供たちの様子を見るたびに、新しい感動が生まれます。

初夏の陽射しの中で遊ぶ 本村の子たち！

<4歳児りす組>

入園から1か月が経ち、園生活を楽しみに登園してくる子供たちの姿を多くみられるようになりました。朝の支度や園生活のリズムに慣れ、少しずつ自分らしさを出しながらのびのびと遊んでいます。りす組は戸外での遊びと戸内での遊びは半分半分。登園するなり「お外で遊べるの？」と尋ねてくる子もいれば、朝の着替えを済ませ、すぐに工作や絵を描く子たちもいます。どちらにしる、遊びをととても楽しみにしている様子が見られます。

5月も一人一人のお子様が安心して登園し、「幼稚園楽しい！」という言葉が聞かれるように、教師との関わりを基盤としながら好きな遊びを楽しめるようにします。また、今月は初めて幼小合同運動会に参加します。楽しい行事や遊びを一つ一つ楽しみながら成長できるようにしたいと思います。



<5歳児はと組>

はと組は、グループの友達と話し合い、こいのぼり作りをしました。土台やうろこ、目の色を友達と一緒に決め、せっせと作成していきました。こいのぼりが出来上がったときには「やったあ！できたね！！」と、友達と喜び合う姿が見られました。まもなく園庭で元気よく泳ぐこいのぼりを見て、「きれいだね」「すてきだね」と笑顔いっぱいの子供たちの姿が見られることを楽しみにしています。

4月の誕生会では、はと組のみんなは自分の役割の司会を務め、見事に自分たちの手で誕生会を成功させました。そんな姿を見て、本当に立派になったと改めて感じました。幼小合同運動会の参加も2回目になります。りす組をリードしながら、日頃の遊びの学びの成果をたくさん見ていただけるようにしていきたいと思っています。そして、一番大切な達成感と楽しさを感じられるようにしていきます。

